# VOL.37 2017.7

# No AND SOLVER 東京奥能登応援団だより

東京奥能登応援団事務局

#### 見の能登を論しむ 影登3.5==中第

### 里海里山の魅力炸裂! 祭りとコラボのアートが全開!

## いいとこいっぱい能登町へ

平素より能登町の活性化にご理 解とご協力賜り厚くお礼申し上げま す。代表の光眞様をはじめ皆さまの ご活躍により「東京から能登を元気 に」といつも元気をいただいており、 心から感謝申し上げます。

さて、7月からは当町の「あばれ 祭 |を皮切りに能登半島の各地域 を舞台にキリコ祭りがはじまります。 皆様もこの季節になりますと、キリコ



能登町長 持木一茂

を担いでいたときの心地よい高揚感と肩の痛みを思い出され るのではないでしょうか。

また、能登町の夏は「祭」だけではありません。日本百景 「九十九湾」での散策やキャンプに遊覧船。毎年多くのカッ プルが訪れる「恋路海岸」、古代のロマン広がる「真脇遺 跡」。そして北陸有数の面積を誇るブルーベリーの摘み取り 体験などいいところがいっぱいあります。

「海・山・祭 いいとこいっぱい能登町」をキャッチフレーズ

に、皆様がいつお帰りになられても、ほっ と安心できる、そして何か新しい発見が 出来るような「ふるさと」づくりに取り組ん で参りますので今後とも能登町の応援を よろしくお願いいたします。

東京奥能登応援団の弥栄を祈願し ご挨拶とさせていただきます。



## さいはての地で最先端の美術に出会う芸術祭

東京奥能登応援団の皆様にお かれましては、日頃から、「ふるさと奥 能登」のことを想い、ご支援を賜って おりますことに心から感謝申し上げ ます。

珠洲市では、初めての「奥能登 国際芸術祭」を、秋祭り真っ只中の 9月3日から10月22日にかけて開催い たします。



珠洲市長 泉谷満寿裕

海上交通が盛んな時代、外に向 かって開かれ、まさに最先端であった地が、近代化による陸 上交通の発達とともに、人口の減少が進んできました。

半島の先端ならではの景観や生業、生活様式。半島の先 端だからこそ集積し、残っている「祭り」や「食」といった伝統 文化。この地の潜在力を、アートのチカラで活かしたい。本当 の豊かさを、ここから発信したい。ここで暮らす人たちが地域 に誇りを持ち、ここを訪れる人々に魅力を感じていただくこと で、幸せな地にしたい。

能登半島の先端で展開されるアートは、奥能登の岬めぐり の新しい道標となり、この地の未来を開いていきます。「さい はての地で最先端の美術に出会う芸術祭」に、是非、お越し いただき、ゆっくりと静かに流れる時間の中で、「ふるさと奥能 登」の魅力を改めて感じていただきたいと思います。

結びに、東京奥能登応援団の今後益々のご発展と、会員 の皆様のご活躍を心よりご祈念申し上げます。

懐かし 我が能登の 詞

こそ、幼い頃の心を心として美しく輝く郷里を想起しそ である。郷里を離れ られたのであろうが、日本の い人々のことなどが走馬灯のように去来され 者髙野の郷里 山川 や自然の風 れた人々が郷里を思い出 信州の 景は広がり、 山里の風景をイメージして いずこにもありいわんや 、想い出 し歌うから の情景、

れぞれに喜びを感じ合えるのであろう。

(押上武文(府中市

宝立町出身〉

山は青き はたして/いつの日にか 故郷 /水は清き 故郷

に風に つけても/思い出づる 父母/恙なしや 帰らん 友がき 故郷

夢は今も 兎おひし かの山/ めぐりて/忘れがたき /小鮒釣りし 故郷

ずさみ愛唱してみたい

楽教材となっている唱歌″ふるさと″に違いない。 誘うのは、 うリクエストの最も人気なのは、 六·四調の音楽律(リズム)で成る美しい文語体の歌 「清々しいメロディーであるからなのであろうか。 「ふるさと」といえば、そこはかとなく私どもの郷愁を 9 4年 (大正3年)以来現在も小学校音 この歌だそうである。 。集い歌

こらむ

ふるさと」とは

へその2

小学校唱歌

髙野辰之作詞

岡野

貞

作曲でふるさと

# アイデンティティ

35



(180×440センチ)

#### 解説

「朝凪の遠景」は、海まで100メートル程の私の家からは全く身近な風景である。遠浅の海は、朝陽に照らされて「ナマコ」突きの漁師が伝馬船の艫に立ちゆったりと海底を突いて横切っていく。のどかな珠洲の鵜飼海岸の一風景である。

漢字・片仮名を使い渇筆を多用してのどかな風景をと願った。

「潮の香」は、能登珠洲のどこの地域でも共有できる風景であった。町外からの情報のとぼしい時代に薬売りの方の話しは子供ごころにも新鮮であり、潮の香を遮る上品な薬の香りは、何か新しい文化に接したようだった。

玄関座敷に飾るとこのようになるかなあと想像し段ボール版画と書の合作を試みた作である。

への組起を重す(その2)



(240×481センチ)

包み 板 敷 風 を 7 12 7 船 高 解 腰 てゐる  $\mathcal{O}$ を掛 くと 貴 打 が漂 潮 音 1+  $\bigcirc$ 香 潮

を

淋しい漁村の軒を一反風呂敷を背に越中の薬売りが

潮



**近況紹介** 今年3月25日、横浜・みなとみらいランドマークプラザで開催された書の魅力を伝え、東日本大震災と熊本地震の被災地の復興を支援する「神奈川書道まつり」において、船本芳雲さんは、「代表書家揮毫ステージ」に登場して、津軽三味線演奏に合わせて「海雪を積まず うみ・・」を書した。「書と津軽三味線のコラボレーション」のパフォーマンスに集まった観客から大きな拍手が送られた。

#### プロフィール

昭和17年(1942) 樺太生まれ、 珠洲市宝立町出身 昭和36年飯田高校卒業(13回生) 一般財団法人 毎日書道会 理事 一般社団法人 書燈社理事長を経、現顧問 公益社団法人 全日本書道連盟 理事 日本詩文書作家協会 常任顧問 高野山書道協会 副会長 中国山東省菜州市書法家協会名誉主席 神奈川県美術展委員・審査員 文珠会 主宰

#### 主な受賞

毎日芸術賞 毎日書道展文部科学大臣賞 毎日書道顕彰芸術部門 毎日書道展 会員賞(グランプリ)

## 〈読者寄稿〉見附島の達磨さん

今年のゴールデンウイークに、妻の友達3人と我ら夫婦一緒に、 山菜採りを楽しんだ。

千葉の柏から来た友達は、奥能登への旅行は初めてであった。 若葉の風に乗って聞こえる鶯の囀りにはいたく感激していた。時期はやや遅れてはいたものの「ワラビ、ゼンマイ」は十分収穫できた。 珠洲の里山の自然を満喫できた。その日の夕方、ついでに禄剛崎 燈台へ案内した。古希に近い私にとって、あの急こう配の坂道の上り下りは堪えた。

明日のこどもの日は早起きして「見附島からの日の出を見たい」と何故かそんな衝動にかられた。幸いに、友達が気持ちよく私の案に

賛同してくれた。約束どおり彼女達の宿に午前4時に迎えにいき、夜明け前には見附島へ無事到着した。暗闇で人影もわかりにくかったが、30人以上は集まっていたような気がする。午前4時52分、威容な姿の見附島の背景から太陽が顔を覗かした。夜明けである。いまかいまかと日の出を待ちわびていた人たちの沈黙を破り、どよめきの声があちこちから上がった。太陽が段々と現れ、水平線を完全に上り、その後さらに上り続けたその時、太陽の光は一瞬にして黄金色に輝き始め、太陽の形は達磨さんのようになり、威光を放った。私は生まれてこの方、これほど美しい日の出を見たことがなかった。神妙な面持ちで達磨さんを拝んだ。記念の写真は少しシャッターチャンスを逃した感はあるが、眼に焼き付いた映像を思い浮かべるには十分な写真ではある。見附島の達磨さんは、私の生涯の宝物となった。

愛しの奥能登よ、また来るよと心の中で叫んだ。彼女達も妻も私以上に奥能登の虜になってしまったようだ。 (中道謙一〈船橋市・三崎町出身〉)



見附海岸の日の出(平成29年5月5日)



禄剛崎灯台にて(左端筆者)



## 奥能登国際芸術祭応援ふるさと訪問旅行募集のお知らせ

~東京珠洲会·飯田高校同窓会東京支部·奥能登応援団·石川県人会~

9月9日(土)~11日(月) 9日(土) 芸術祭鑑賞及び大谷と寺家のキリコ祭り

18:00~大谷町・下平家で「ごっつぉう」(宿舎・狼煙の旅館、民宿)

10日(日) 芸術祭鑑賞及び蛸島のキリコ祭りと早船狂言

18:00〜蛸島町・民宿才門で「ごっつぉう」(宿舎・民宿才門)

11日(月) 関西珠洲会と合流して、珠洲市長、能登町長表敬訪問予定

交通手段は随意ご自分で手配を、9日、10日とも、10:00のと里山空港集合 (注)1泊2日、2泊3日いずれでもご随意で、「ごっつおう」のみの参加も可

募集定員 延べ25人・先着順。参加ご希望の方にはすずなりから詳細をご案内いたします。

▶お問合せ先当応援団 090-8876-4901 FAX 044-988-4901

(東京珠洲会·笠原会長、飯高同窓会·畠中支部長代行、県人会事務局)

# ふるさと行事

奥能登国祭芸術祭直前PRイベント	渋谷ヒカリエ8階ギャラリー8/バ
横浜スパークリングトワイライト・能登物産展	山下公園中央口
オーケストラアンサンブル金沢演奏会	ミューザ川崎
ふる里柳田会総会	品川プリンスホテル・味街道
第4回いしかわ百万石の集い	東京ドームホテル
加賀·能登·金沢物産と観光展	横浜·京急百貨店
アフラッククラッシックコンサート	港区・サントリー大ホール
目黒区民祭り(さんま祭り)	目黒区田道広場公園
アレサふれあい祭り・キリコ担ぎ出し	町田市小山ヶ丘テクノパーク
東京珠洲会総会	浅草ビューホテル
	横浜スパークリングトワイライト・能登物産展オーケストラアンサンブル金沢演奏会ふる里柳田会総会第4回いしかわ百万石の集い加賀・能登・金沢物産と観光展アフラッククラッシックコンサート目黒区民祭り(さんま祭り)アレサふれあい祭り・キリコ担ぎ出し



県人会を引率しての金沢百万石祭り 6月3日尾山神社封国祭 (中央東帯は前田利祐18代ご当主 左から2列中ほど本田ゆり子さん) に願って、頑張って応援します。 能登がいつまでも元気なふるさとであるよう



一年のリ子さん (宝立町出身)

【プロフィール】昭和29年 飯田高校卒 東京の外食産業の会社を経て日経本社勤務。結婚後出産により退社 平成6年総合人材サービス会社キャリアスタッフ(現アデコ)就職 現在 キーアカウント事業本部ソリューションマネージャー 平成29年石川県人会事業委員長に就任。 東京珠洲会幹事、飯田高校同窓会東京支部幹事、横浜石川県人会代表世話人など役職多数。のと里山空港応援隊、いしかわ観光大使、のとだらぼちITOKO会の世話人として能登旅行を企画し案内役を務めるなどのボランティアに八面六臂の大活躍。

# 第4回いしかわ百万石の集い

#### 【申し込み先】

東京奥能登応援団

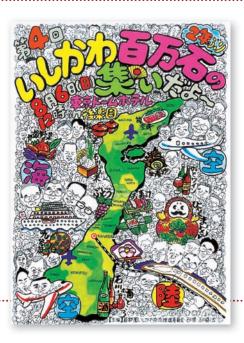
FAX:

044-988-4901

又は、 東京珠洲会、 飯田高校同窓会 東京支部 石川県人会 FAX:

03-3556-8113





#### 事務局から

のと里山空港は、間もなく開港15年を迎えます。毎年「目標搭乗率62パーセント」の達成が至上課題になっていますが、今年も目標達成の見通しになったことは、誠に喜びに堪えません。

5月末での搭乗者の分析では、地元利用率が17.5%で前年(18.9%)を下回ったとし、対策が必要との提案がなされた(6/14北國新聞)と伝えられています。かねがね「年に一度は東京へ行こう」との地元スローガンに違和感を持っていました。東京でお金を使っては地元の振興には繋がらない、東京からのお客を呼び込むのが大事では、という思いからでした。地元利用率が下がっても搭乗率が向上しているのは、まさに理想的なことです。奥能登2市2町の人口がこの14年で2万人以上減少、7万人を切っているのですから、地元利用の減少は必然的なことです。北陸新幹線(注)、能越自動車道のアクセスライバルが出現している状況の中で"大健闘"と言えるのです。

首都圏在住の奥能登出身者の皆さん、夏です、祭りです! こぞって故郷に帰省せんかいねん!!

(代表・光眞 章)



(注)新高岡駅利用キャンペーン